

ウクライナ・中東戦争、石油危機、世界経済の乱調、危機の時代だからこそ学びたい！

## 不可能といわれた世紀の難工事から学ぶ「リーダーのあり方」

講師：大田 弘 先生

黒部川第四発電所は、日本の戦後復興に際しての電力不足を解消するために造られた世紀の大土木プロジェクトである。

未踏の地に資材機材を運び込むトンネル工事は中間地点で大断層の破碎帯に遭遇し、大量の地下水に見舞われ、5ヶ月間にわたって立ち往生。

トンネルが貫通しなければ黒部ダムはできない！建設断念がささやかれた時、運命を変える二人の男が現れた。

60年以上経った今でも語り継がれる“黒部ダム第四発電所”建設から、危機に挑戦するリーダーのあり方を学ぶ。

1. 志（情熱）は伝播する
2. 「働き“方”改革」よりも「働き“がい”改革」
3. 全員がエッセンシャルワーカー

“今”だけ、“お金”だけ、“自分”だけがなくなった現代社会、私たちは危機をどのように乗り越えるのか。

社内研修企画の参考に是非ご受講ください。

場所：オンライン形式（ZOOMミーティングを使用）

※お問合せ先：販売促進本部

日時：9月9日（水）

時間：13:00～14:00【40分程度、本講座の概要を解説 10～15分程度 質疑応答】

定員：100名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

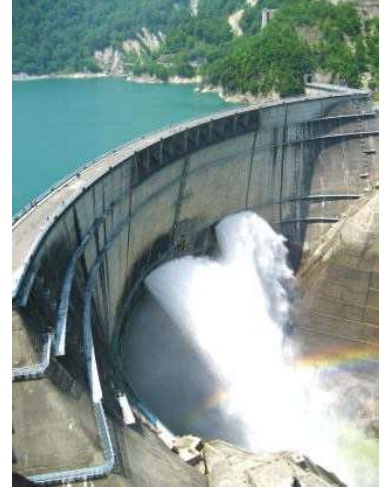
☆同業他社のご参加はご遠慮いただいております。

参加費：無料※お手数ですが、参加1名様ごとにお申込みをお願いいたします。

【お申込み方法】下記より事前登録をお願いいたします：

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/IMVhv7bcTs6on71Tak343g>

ご登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。



(黒部ダム全景・富山県／1963年完成)

1



大田 弘 先生  
座右の銘：至誠通天

至誠通天（しせいてんにつうず）誠を貫けば、天にも通じる。一つ一つの課題に誠実に取り組み努力をすれば、必ず願いは叶う。

元熊谷組会長の大田弘様（74才）

1952年 富山県黒部市宇奈月町生まれ

1971年 富山県立魚津高等学校卒

1975年 北海道大学土木工学科卒／株式会社熊谷組に入社

2005年 代表取締役社長

2013年 代表取締役会長

2015年 相談役

（一社）日本土木工業協会 副会長（一社）日本建設機械施工協会 副会長（一社）日本建設業連合会 土木運営会議議長などを歴任（現任）

熊谷組 社友／富山県立魚津高校同窓会長／富山県ひとづくり財団とやまファン倶楽部代表世話人